

MYタウン 赤坂青山

AKASAKA AOYAMA



ご当地の魅力を再発見!

赤坂・青山で旅する アンテナショップ & マルシェ



赤坂・青山 地域の活動

vol. 29

音楽プロジェクトここふた 代表 高市 雅風さん

音楽を用いて社会に貢献することを目的として、箏(こと)・三味線・尺八などの和楽器に親しむための活動をしています。



●地域活動の内容を教えてください。

青山小学校や赤坂子ども中高生プラザなどで～を体験場所に、地域の小中学生に和楽器を体験してもらった「日本の楽器体験隊」や「箏三味線教室 ことさん」を企画し、和楽器を演奏するおもしろさを伝えています。また、赤坂インターシティAIRの共用部分で演奏会を開催するなど、地域の方に和楽器の音色を楽しんでもらっています。8月に開催した演奏会では、赤坂子ども邦楽団の子どもたちと、赤坂青山イメージソング「MY HOME TOWN」を演奏したり、赤坂にまつわるパネル展示を用意したりと、来てくれた方に赤坂のまちに親しんでもらうための工夫をしました。

●地域活動をする中で、やりがいと大変だと思うことを教えてください。

体験教室の練習や発表の中で、子どもたちの成長が見られたときや、体験で和楽器に興味をもってくれた子が、赤坂子ども邦楽団などの別の活動にも参加してくれたときは喜びを感じます。

一方で、少数の大人で12～20人程度の子どもたちを教えているので、一人ひとりのペースを見ながら、指導を行き渡らせるのに苦労することはあります。また、新型コロナウイルス感染症の影響が大きい現状では、活動の規模の縮小や尺八などの吹奏楽器の演奏の制限など今までどおりにはいかないこともあります。感染対策をしながらできる範囲で活動を続けていきます。

●今後この活動について、どのように展開していきたいですか?

できたらいいなと思っていることとしては、赤坂のまちのあちこちで和楽器の演奏を聴けるようなイベントの開催です。こうした取組を通して、地域のひとに和楽器に親しんでもらうのがまちにぎわいを創り出せたらと思っています。

今後の体験教室や演奏会の情報はこちらへ!

赤坂警察署からのお知らせ

全国地域安全運動

期間:令和3年10月11日(月)～20日(水)

スローガン 「守ろうよ わたしの好きな 街だから」

重点1 子供と女性の犯罪被害防止
重点2 特殊詐欺の被害防止

港区役所 赤坂・愛宕・三田・高輪・麻布・東京湾岸警察署

特殊詐欺被害防止!!

- ①息子、娘、孫、甥等をかたる電話(オレオレ詐欺) 「困った、助けて。すぐにお金が必要。代わりの知人が行くから渡して!」
- ②警察官等をかたる電話(キャッシュカード詐欺盗) 「あなたのカードが悪用されている。捜査に必要だから今から通帳とカードを預かりに行く。」
- ③メールで「サイト利用の未納料金が発生しています。このままだと法的措置に移ります。」(架空請求詐欺) 「コンビニで電子マネーを買って、支払ってください。」
- ④区役所職員等をかたる電話(還付金詐欺)←急増中 「累積医療費の払い戻しがあります!期限を過ぎています。今日までなら手続きができます。キャッシュカードを持ってATMにすぐに行ってください!」

すべて詐欺です!!

ATMを操作して 手数料の振り込みを
訪問 二セ 二セ 警察庁 暗証番号は?
電話 二セ 警察庁
メール 二セ 警察庁

赤坂警察署 犯罪抑止対策事務局 ☎03-3475-0110 (内線2612)

赤坂地区総合支所からのお知らせ

「赤坂・青山Meet upプロジェクト」をはじめます

赤坂・青山の魅力や課題をさまざまな国籍の人同士で考え、意見交換するプロジェクトです。令和3年度は、赤坂・青山の「地域の魅力を知る」をテーマに、まち歩きやプレゼンテーションを通して、互いが思う地域の魅力を伝え合う講座を実施します。

「地域活動に参画したい!」「地域の一員として赤坂・青山の魅力を海外にも伝えたい!」という外国人の参加者や「外国人と地域をつなげるサポートがしたい!」という日本人の参加者を募集します。

対象:赤坂・青山地域に在住、在勤または在学の方 (日本人:10名、外国人:10名)

日本人は第1～3回、外国人は第2～3回を連続で参加していただきます。

回数	日時	内容
第1回	11月27日(土) 13:00～16:00	「やさしい日本語」講座の受講など
第2回	12月11日(土) 13:00～16:00	赤坂・青山のまち歩き
第3回	1月19日(水) 18:30～20:00	外国人参加者による「地域の魅力」等についての発表

※全3回連続でご参加いただけます。 ※オンラインでもご参加も可能です。

詳しい募集方法などはこちら! (随時更新)

問合せ/赤坂地区総合支所 協働推進課 協働推進係 ☎03-5413-7272

令和3年度 「赤坂青山 美しいまち マナーのまち」キャンペーン

地域の安全・環境美化活動に参加しませんか。初めてのご参加も大歓迎です。ぜひお気軽にお問い合わせください。

10月～11月の予定

実施日	時間	活動場所
10月21日(木)	9:30～10:30(受付9:10～)	赤坂駅周辺
10月22日(金)	9:00～10:00(受付8:40～)	表参道駅周辺
11月11日(木)	9:30～10:30(受付9:10～)	溜池山王駅周辺
11月19日(金)	9:30～10:30(受付9:10～)	青山一丁目駅周辺

◆青山表参道商店会の清掃活動と合同実施

詳しいスケジュールなどはこちら!

問合せ/赤坂地区総合支所 協働推進課 協働推進係 ☎03-5413-7272

動物に関するマナー向上プレートを配布しています

みなと保健所、各総合支所協働推進課協働推進係で配布しています。いくつか種類がありますので、詳しくはお問い合わせください。 ※必ず掲示場所の管理者に了承を得てから掲示しましょう。

問合せ/みなと保健所 生活衛生課 生活衛生相談係 ☎03-6400-0043 赤坂地区総合支所 協働推進課 協働推進係 ☎03-5413-7272

地域だより Vol.1 港区子ども家庭総合支援センター

令和3年4月に開設した「港区子ども家庭総合支援センター」には、子育て世代が子育て相談や親子同士で交流できるスペースや地域の方が気軽に立ち寄って休憩ができるスペースなど見どころがたくさんあります。

本号では、職員の方に、おすすめのプログラムや注目してほしいところなど施設の魅力を紹介していただきました。

施設の利用についてはこちら



ひろばであそぼう!

親子でリラックスタイムや読み聞かせ、まちプロ*さんによるまちプロタイムなど、親子で楽しめるさまざまなプログラムをご用意しています! ぜひ遊びにいらしてください!

地域交流室(カフェ)って?

人生経験豊かな「まちプロ*」さんが入れたコーヒーはいかがですか。ほかに手作りスープ、天然酵母パンなどをご用意しています。

絵画がいっぱい!

障害児・者が作成した絵画が展示されています。11月に、オレンジリボンハートアートと絵画のコラボ展を行います。

過去の交流会のテーマ例

- 赤ちゃんのお口のケア～歯が生えてきた子もまだの子も!
- ハーブとアロマを活用してお家でリラックス!

詳しいスケジュールなどはこちら!

問合せ/赤坂地区総合支所 区民課 保健福祉係 ☎03-5413-7276

赤坂親善大使のグッズを販売・配布しています

赤坂・青山のマスコットキャラクター「赤坂親善大使」は、地域で行われるさまざまなイベントなどに出演しています。赤坂地区総合支所では、赤坂親善大使のぬいぐるみやぬいぐるみストラップの販売、シールやメモ帳などを配布しています!

赤坂親善大使 Facebook

編集委員 おすすめ! お買い物情報

農家の直売所「春夏秋冬」

「買い物難民で困っている地域のために、やってくれませんか?」駐車場のオーナーからのそんな呼びかけに応じて、令和2年11月にスタートしたのがこ、農家の直売所「春夏秋冬」。

駐車場の軒先に並ぶのは、自然養鶏場を営む村上貴史さんが自分の手で育てたものです。有機農業の野菜の中には、いびつな形や泥がついているものもありますが、これらの野菜はすべて前日に収穫した旬の食材にこだわってそろえたものです。

おすすめ商品は、循環農法で育てたニワトリが産む「旬のある卵」。春には春の野菜を食べ、お米がとれる秋には米ぬかを食べて育てたニワトリが産む卵、というように「卵にも旬がある」といいます。

開店日は毎週水曜日と日曜日の午前10時から売り切れるまで。レストランやスーパーマーケットに納品した後にオープンするため、多少時間がずれることもありますが、レストランと同じ食材を手でできるのはうれしいですね。

銀行員から転身した店主の村上さん

詳しいお店の情報は こちらから

みんな「赤坂珉珉」

赤坂珉珉は、昭和40年創業の老舗中華料理店です。餃子を許胡椒で食べるスタイルを発売したお店で、地元赤坂のみならず、全国の人気店です。

餃子とドラゴン炒飯が特に有名ですが、麻婆豆腐や茄子カレーなど人気の一品料理も数多くあり、どれも丁寧に料理された逸品です。ほとんどの料理がお持ち帰り可能で、人気のラーメンも、電子レンジ対応の容器を使い、ご自宅で簡単にお店の味を楽しむことができます。お店では80歳の店主・清水和子さん自ら入店時の手指消毒の声掛けを実施し、感染症対策の徹底に努めていらっしゃいます。お持ち帰りのご利用もおすすめですが、ぜひ、お店でできた美味しいお料理を楽しんでみてはいかがでしょうか。

店主の清水さん

詳しいお店の情報は こちらから

この情報誌は赤坂・青山地域の在住・在勤・在学者および赤坂・青山地域のために活動を希望する方々の編集委員によって作成しています。

赤坂・青山地域情報誌 第55号 令和3年(2021)9月発行

編集:港区赤坂・青山地区タウンミーティング 地域情報の発信・交流分科会

発行:港区赤坂地区総合支所協働推進課 〒107-8516 港区赤坂4-18-13 電話:03-5413-7013 FAX:03-5413-2019

赤坂親善大使 アカガマン

70周年を祝います (発行部数 24,500部)

ご当地の魅力を再発見!
赤坂・青山で旅する



アンテナショップ & マルシェ

お出かけも気軽にできない今日この頃。そういえば旅行にもしばらく行ってない…。そんな毎日に少し憂うつな気分になってしまいがちですが、ちょっと街を見渡してみましょう。各地のアンテナショップ、さまざまな地域の物産が楽しめるマルシェやファーマーズマーケットなどがあります。赤坂・青山に居ながらにして、旅行気分を味わい、ご当地の魅力を再発見してみませんか?

新型コロナウイルス感染症の拡大により、休館日、営業時間などが通常と異なる場合があります。最新情報は各ホームページをご確認ください。

青森県東青地域の魅力をギュッと凝縮!

AoMoLink～赤坂～

「AoMoLink～赤坂～」は、平成28年(2016)3月に開店した青森県東青地域のアンテナショップです。「いいモノ=物産販売」、「いいコト=情報発信」、「いいヒト=人的交流」という3つのコンセプトを基に運営しています。東青地域の人気商品はやはり青森りんご。毎年秋になると、採れたてのりんごが現地から直送されショップで販売されます。その他にも、海産物、八甲田山からの水で育まれた農産物、伏流水と良質な米で醸した地酒、工芸品の津軽びいどろ、ごぜん刺しの糸など選りすぐりの逸品を購入できます。そして、東青地域の魅力を発信し、赤坂青山地域の方々と交流を図るために、青森ねぶた祭の紹介をはじめ、三味線教室などを積極的に行っています。さらに、地元で親しまれ、深くなじみのあるお店の紹介も行っています。例えば、毎月9日、10日は、青森市の工藤パンの販売を行っている「工藤パンの日」。定番のイギリストーストや季節商品が、青森から東京に運ばれてきます。商品・陳列はセレクトショップを意識しているそう。地域性・デザイン性を重視した逸品がセンスよく並べられ、空間の美を感じることもできるお店です。

毎年秋になると、「AoMoLink大取穫祭」として、採れたてのりんごのほか野菜なども販売。珍しい品種に出会えることも

ショップに入ると、目に飛び込んでくる「ねぶた」。日が暮れると外からの眺めも魅力的です

店内はコンパクトながら、厳選された商品が美しく並んでいます

美しい色合いをみせる津軽びいどろ

青森県民のソウルフード・工藤パンのイギリストースト。シュガーマーガリンのジャリジャリとした食感がやみつきになります

赤坂3-13-7 ☎03-5561-3131 <http://aomolinkkarakasa.com/>

日本の伝統的工芸品をもっと身近に!

伝統工芸 青山スクエア

経済産業大臣が認定した、日本全国の伝統的工芸品は236品※。その中の約150品を見ることができるのが、青山通りのカナダ大使館の隣に位置する「伝統工芸 青山スクエア」です。広い館内には全国各地の100年の歴史ある焼き物・漆器・鎗物・織物・和紙・人形など、日本情緒あふれる品々が展示・販売されています。その数なんと約3,000アイテム以上! 全国の工芸品が一堂に会し、見応えがあります。正面の入り口近くでは実演を交えたイベントも行われ、職人と直に交流することもできます。江戸切子のガラス、秋田杉で作られた大館曲げわっぱ、箱根の寄木細工、蒔絵が美しい漆器、山形県天童市の将棋の駒など、見ているだけで作っている職人の姿、各地の様子や街並みまでもが目に浮かんできます。「贈り物を探してみえるお客さま、観光で来日した外国人も多く、また、伝統工芸士による制作体験も人気です。工芸品とは生活の中で使う、身近なもの。お気軽に来て、ぜひ手に取って見てください」とのこと。普段づかいできるアイテムも多く、お気に入り逸品との出会いがありそうで、何度も訪ねたくなりますね。 ※令和3年(2021)1月15日現在。

青山通りに面しており、モダンで印象的なロゴが目印

芸術的な作品から、普段づかいできるアイテムまで、さまざまな工芸品がそろっています

コロナ収束を願い、アマビエの木目込人形も登場

封筒、便箋、茶碗、マグカップなど、手軽に買えて、普段づかいできるアイテムもたくさんあります

女性を中心に人気再燃のこけし。一つひとつ顔が異なるのも楽しい

富士山を形取った錫製のタンブラー

赤坂8-1-22 1F ☎03-5785-1301 <https://kougeihin.jp/>

日本でココだけ! ニュージーランドのアンテナショップ

New Zealand Gift Shop

赤坂駅からほど近い赤坂通り沿いのビルの2階にある「New Zealand Gift Shop」。ニュージーランドのアンテナショップとしては日本唯一で、全国からニュージーランド好きの人が集まります。お店には、直接現地で仕入れた数々の特産品がにぎやかにディスプレイされ、楽しい空間となっています。ここでしか手に入らないものがほとんどで、中でも一押しは、「マヌカハニー」。ニュージーランドに自生するフトモモ科のマヌカの花から採れるハチミツで、MGO(食物メチルグリオキサール)という強力な抗菌物質が含まれ、美容や健康に役立つと多くの根強いファンの方々に愛用されているとのこと。ほかにもニュージーランドワインや、上質なココアバターを使用したチョコレート、ラクビーチーム・オールブラックスのグッズも数多くそろっていて、赤坂に居ながらにしてニュージーランド気分を味わうことができます。日々暮らしに彩りを添えるグッズも豊富なので、お近くにお出かけの際には気軽に立ち寄ってみてはいかがでしょうか? ニュージーランドの特産品や情報を日本中に発信したいという思いで立ち上げられたこのショップは、赤坂の街並みにおしゃれに溶け込んでいます。

ニュージーランドにこんな商品が並ぶ店内

ニュージーランドのお土産として人気のウィッタカースのチョコレートもここで買えます

ニュージーランドのワインも多数

オールブラックスのグッズも

赤坂6-3-15 J-AKASAKAビル2F ☎03-3568-4234 <https://nzgiftshop.jp/>

国内アンテナショップの草分け的存在!

ふくい南青山291

福井県は「フクイラブトル」をはじめとする、恐竜の化石が見つかることもあり、ショップの入り口では白衣を着た恐竜博士がお出迎え。通る方にインパクトを与える演出になっています。「ふくい南青山291」は福井県産業支援センターという役目を持ち、運営が始まって今年で19年。国内にあるアンテナショップの草分け的な存在のひとつです。売り場は、食品が6割、工芸品が4割で、南青山という立地にふさわしく、インテリアのアクセントになりそうな漆器や和紙、和食器もあって、福井県の工芸品をこれだけ扱っているのはここだけだそうです。食品の中で圧倒的な人気を誇るのが、大正14年創業「谷口屋のお揚げ」です。厚さは5cmもあり、生薑醤油で食べるのがおすすめです。福井県は油揚げの消費量が全国トップクラスとか。また、福井県は都道府県別幸福度ランキングで3回連続全国1位になり、おいしい食材にも恵まれた土地柄です。イトインコーナーでは、福井名物ソースかつ丼、天然うなぎのお重ほか、そばのソフトクリームも味わえます。ブランドショップが立ち並びみゆき通りや高樹町通りから1本中に入ったところにあるので、お買い物ついでにふらりと立ち寄ってみてください。

敷地の入口に産る恐竜博士。なかなかの貴族です

厚揚げのようですが、正真正銘の油揚げです

食品だけでなく、工芸品が多いのも、ふくい南青山291の特徴のひとつ

南青山5-4-41 グラッセリア青山内 ☎03-5778-0291 <https://fukui.291.ma.jp/>

鯖江ブランドの眼鏡でもっと魅力的な自分に!

Glass Gallery 291

「Glass Gallery 291」は、平成20年(2008)11月にオープンした福井県眼鏡協会の東京ショールーム。全国的眼鏡店が目にする鯖江産の最新モデルを常時3,000点以上そろえ、小売店だけでなく、一般のユーザーも利用できるのが特徴。日本では約7割の人が眼鏡をかけているそうで、集めたデータから日本人の骨格に合わせた設計品質の良さに「いつかは鯖江の眼鏡を」という憧れになっています。お話をうかがっていると、「お店に並んでいる眼鏡は未完成品」というちょっと驚きのお言葉。鯖江ブランドの眼鏡には、機能や品質に加えて、認定眼鏡士による、総合的な「ビジョンケア」と顔に合わせる「フィッティング」という大きな付加価値があり、お客さま一人ひとりに合わせて細かな調整を行っているからだそう。店頭の商品以外にもオーダーメイドが可能で、世界にひとつだけの眼鏡を作成できるのも魅力です。青山、特に表参道周辺は、「メガネストリート」と呼ばれるほど眼鏡店が多く、日本の眼鏡トレンドの発信地です。その中心ともいえる「Glass Gallery 291」で、みなさんも、次に眼鏡を作られる際は、最先端の鯖江眼鏡を手にとってみてください。

素材、形状、デザイン、色など、バリエーションが豊富。オーダーメイドにも対応しています

店内に整然と並べられたたくさんの眼鏡。自分だけのお気に入りが見つかるかもしれません

眼鏡選びだけでなく、一人ひとりに合ったフィッティングで、最高の掛け心地と一体感を得ることができます

人気の笹だんご。粒あんとしあんをお好みで

南青山3-18-5 モンテプラ南青山 ☎03-6459-2912 <https://gg291.com/>

表参道に居ながらにして、“いつでもココは、新潟です”

表参道・新潟館 ネスパス

流行の発信地・表参道から、「食」を中心とした新潟の新鮮な情報をお届けする「ネスパス」。今年24周年を迎えた。表参道を選んだ理由は、若者を含め多様な世代に新潟の魅力を知ってもらいたいという思いからだそう。お米や日本酒、笹だんごなど新潟の特産物から、旬の食材を使ったご当地グルメ、さらに主に週末に開催されるイベントまで、ここに来ると、新潟を丸ごと楽しめるというわけ。ちなみに、売り上げNo.1の人気商品は笹だんご。直近のイベントは、10月7日(木)～10日(日)に開催予定の、「新米と秋の味覚」フェア。新潟といえばお米、いち早くおいしい新米を食べたいですね。

新潟の“食”が所狭しと並ぶ店内

自慢の米コーナーも充実

青森・国際連合大学前広場にて、毎週土日に開催

赤坂3-13-7 ☎03-5771-7711 <https://www.nico.or.jp/nespas/>

地元の方の心と胃袋を満たす交流の場

アーキヒルズマルシェ

毎週土曜日、アーキヒルズのカラヤン広場で開催されている「ヒルズマルシェ」。しっかりとしたドーム型の屋根があって、雨の日でも安心です。広場で出迎えてくれたのは、色鮮やかな花々とカサブランカの甘い香り。切り花は関東を中心に、世界中から取り寄せられています。その奥には新鮮な野菜や果物、食品や雑貨を取り扱う店が連なり、胸が高まります。午前10時の開店と同時に、お客さんと出店者の楽しい会話も花が咲きます。今日のおすすめフルーツや普段スーパーではお目にかかれぬ野菜の食べ方から、井戸端会議まで。住民の方々も多国籍なので、飛び交う言葉も多様です。このヒルズマルシェは平成21年(2009)にスタートした農林水産省の「マルシェジャパン・プロジェクト」の第1号マルシェとして始まったとのこと。まことに定着し、今年で12周年。出店されているのは、生産者自身もしくは生産者と直接対話されていて、商品に多くの愛情や知識がある方ばかりだそうです。大都市で、全国の生産者と消費者が直接結びつくことでさまざまなパワーが生まれ、日本の農業問題への解決策も見いだせるかもしれませんね。

ドーム型の屋根があり、雨の日でも安心して買い物できます

ヨーロッパさながらの市場の雰囲気。外国人の姿もちらほら

生でも食べられるとうもろこし「キューアホワイト」。甘くておいしい

黒光りするナス。ヘタがピンと立っているのは新鮮証

鮮やかな切り花や鉢植えなどがマルシェを彩ります

北海道ですべてつくったというミルクジャム。いろいろな味が楽しめます

赤坂1-12-32 アーク森ビル アーク・カラヤン広場 <https://www.arkhills.com/hillsmarche/>